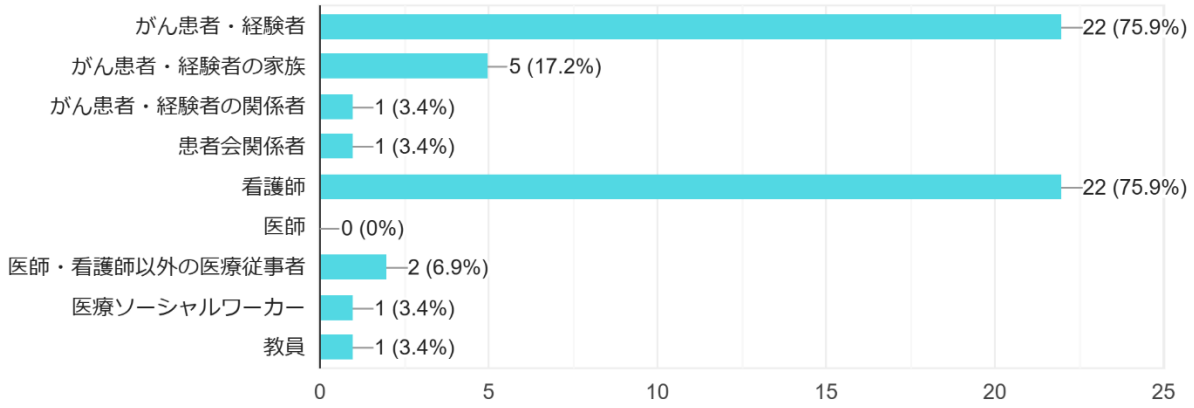


ぴあナースの会主催 講演会 桜井なおみ氏講演会 参加者アンケート

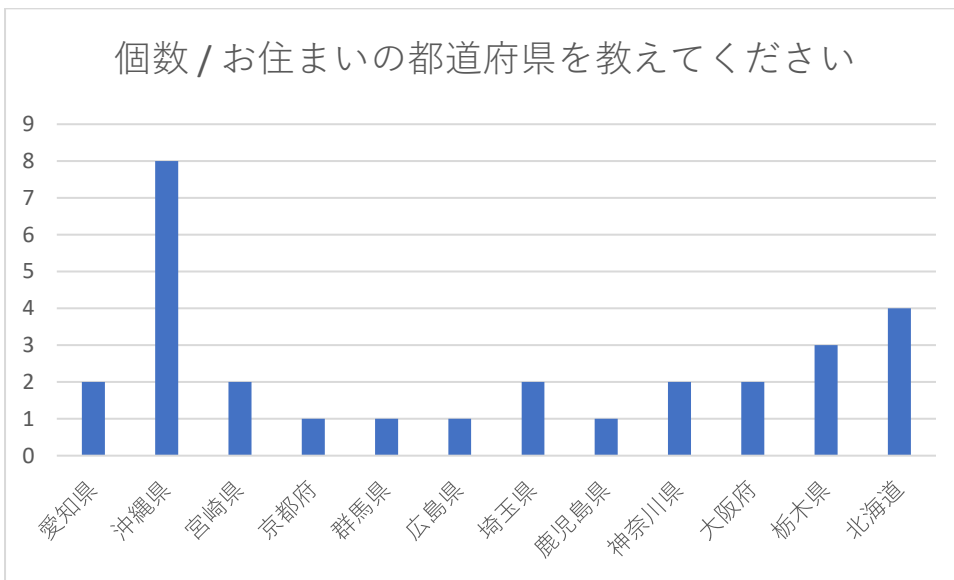
日時:8月7日(土)14:00~16:00 参加者 43名(内スタッフ5名) 回答数 29 回答率 76.3%

お立場をご選択ください (複数回答可)

29件の回答

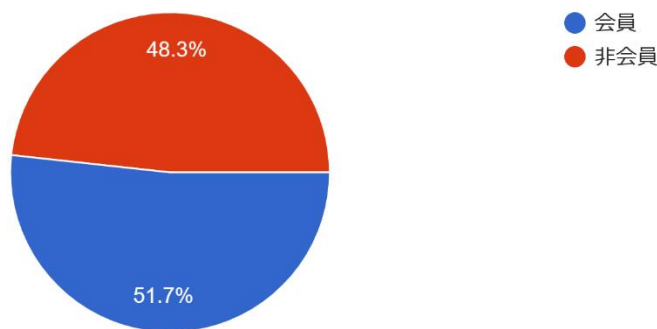


個数 / お住まいの都道府県を教えてください



ぴあナース会員ですか

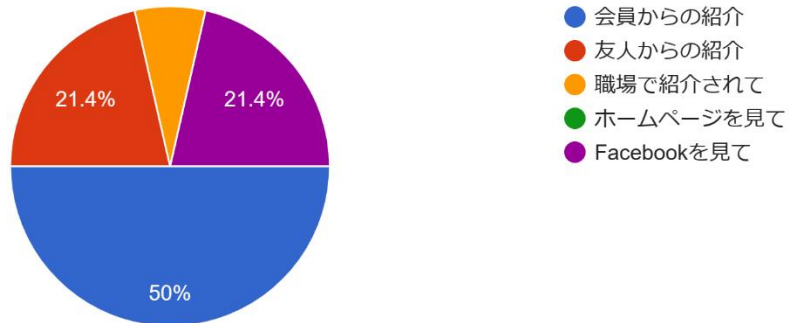
29件の回答



非会員の方への質問です

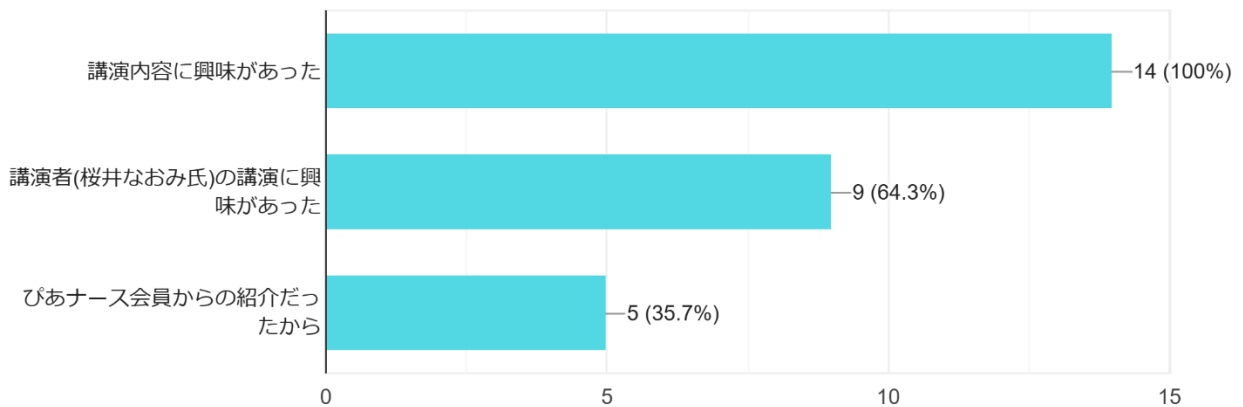
1. 本日の講演会は何でお知りになりましたか？

14件の回答



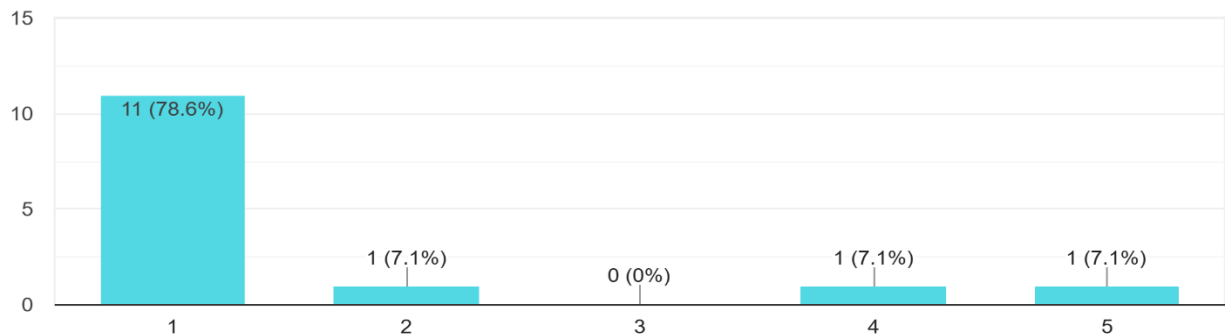
2. 本日参加された理由を教えてください（複数回答可）

14件の回答



3. 【がん治療と仕事の両立のために~サバイバーナースとして考える~】はいかがでしたか？(満足度)

14件の回答



4. 講演会についてご感想やご意見をお聞かせください。

12 件の回答

- 自分の職場で自分の周りのスタッフに患者さんのように支援ができていますか？という部分、とてもハッとさせられました。その通りですね。身の回りの大事なスタッフに対してできること、考えていきます。今日はありがとうございました。
- そうありがたい自分と現在の自分に差があり、就労で苦しかったのだと理解できた。自分のキャパシティの中で充実した生き方、働き方をしていきたい。その為に、やはり理解ある職場環境は必須であると思ったり、自分から欲しい配慮や要望は伝えていくべきだと思った。
- がん以前に看護師の働き方には課題が多きことがよくわかった。就労支援に関して、拠点病院として自施設での取り組み方が指定要件になっていても良いのではないかと感じた。
- 看護職は、患者さんご家族のために常に奉仕の精神(自己犠牲)が求められてきたことが、「多様な働き方改革」という概念が発展してこなかった？のではないかと、桜井さんのご講演を聴いて、改めて感じました。常に看護を提供する自分自身が well-being な状態でないと、良いケア、看護は提供できないし、看護者自身にもマグネットホスピタルでないと、より良い組織とは言えないと思います。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 桜井さんの話は 初心に戻り 課題や展望など整理出来て 今後に役立てそうです。わかりやすく 素晴らしかったです。上原さんの変わらない様子に とても癒されました。お声をかけていただき 本当にありがとうございました。大滝
- ソーシャルワークの価値・本質は、人間尊重・人間の社会性・変化の可能性と言われていますが、今日のお話はそれが基盤としてあると思いました。
- 生きた情報がわかって、とても有益で面白かったです。お人柄にも惹かれました。
- 看護業界の改革が必要ですね。自らができないことは、看護の対象である患者・家族のみなさんに対してできない、当然です。では、何を改革すればよいか、そこから、みんなで考えていきたいものです。
- 桜井さんの講演内容は調査や論文や活動の実績等に基づいて明確に示されており、物事を発信するときの方法についても学ばせていただきました。中でも考えないといけないことは、役割の二重性ということかと思いました。ピアとしての役割を果たすこともとても大切ですが、看護の専門職者としてどのように看護実践するのか、しているのか、「いま」の立場はどこに立っているのか、と考えて行動することもとても大切だと思います。ピアナースとして何のために何を発信するのかを検討しながら、かけがえのない体験を生かしていくことがとても大切かと考えます。体験を統合化してよい看護の実践につなぐこと、その上で、活動の方向性を見出していくこと、たくさんあるなあと改めて思いました。
- 自身の体験から職場からの情報が少ないと感じていました。同じように困ったり悩むことが少なくてすむようにしたいと考えていましたが、具体的な行動がとれていませんでした。講習会からぴあサポーターの必要性も感じましたので、治療と就労の支援ができるよう具体的な案を考え行動していきたいと思いました。
- がんサバイバーが抱える困難や課題などが分かり、その取り組みが必要だと思いました。ありがと

うございました。

● 目から鱗でした

働き方改革を知ってはいましたが、理解できてあないことを認識しました。

組織の上層部が男性

環境では情勢が圧倒的に多い事

協働ではいるものの力関係は全く別

病気をして働くと言う事

体力 知力 精神力 経済力 遠慮等…

いうに言えない環境…

私たちが解決 支援できる方向性を

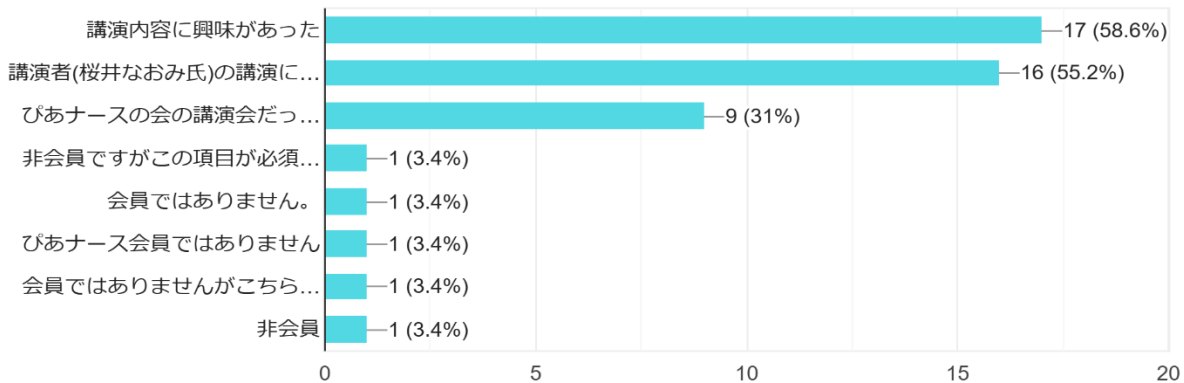
示してくれています

公演をかけたことに感謝します

ぴあナース会員の方への質問です

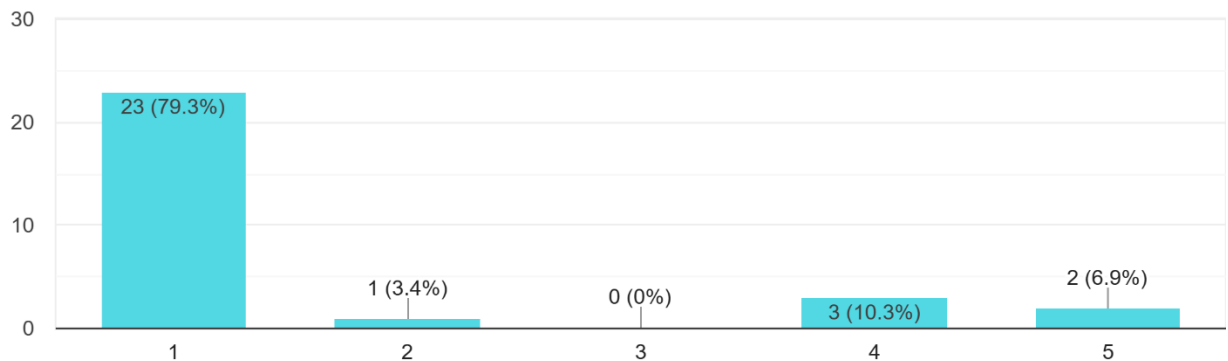
1. 本日参加された理由を教えてください（複数回答可）

29件の回答



3. 【がん治療と仕事の両立のために~サバイバーナースとして考える~】はいかがでしたか？(満足度)

29件の回答



3. 講演会についてご感想やご意見をお聞かせください。

14 件の回答

- とても良かったです。
- 「役割の二重性」や、以前（罹患前）まで回復している自分と比較してしまっていることなどにとらわれている自分自身に気づくことが出来ました。
- 看護職、働き方を考えるいいきっかけになった。
- 目標を下げるということは最中にはなかなか気が付きませんが、最近、私も気が付いていたことだったので、やっぱりそうなんだなと思いました。
- 自分が仕事に関して思うようにいかず辛かったと思っていたけれど、自分自身の働きかけにも工夫や配慮が必要だったと分かりました。
もっと早く知っていれば、と思います。
- いろいろな慣習に疑問を感じながら仕事をしてきたが、おかしいと思う風土を変えていく努力をしないといけないと感じました
- 病気になりながらも働くなくてはいけないときに何ができるのか学びたく講演会に参加しました。医療界は一般の組織と違うと改めて感じました。患者への援助だけでなくともに働く仲間に、まずは実践していくべきと感じました。灯台下暗しまさにその通りと思いました。
事前のアンケートにも記載しましたが治療をしながら働く仲間に「働きにくい。仕事がしにくい」と言われてしまった同僚は、悩みながらも看護職に誇りを持ち仕事を続けてきました。「前のように働けない。いつまで働けばいいんだろう。」と自問自答を繰り返していました。私はそんな彼女が笑顔で働いている姿から勇気をもらい私も頑張ろうと思っていました。星空がきれいな夜に彼女は旅立ちました。このタイミングで予定していた私の研修は、看取りの研修と就労の研修でした。偶然ではなく必然?!私に何を学ばせようとしているのか、私にできることは何か考えていきたいと思いません。
- 看護師の多様な働き方の可能性が見えて良かった
- がんと就労を考える上で大切なことをたくさん学ぶことができました。自分にできることと組織に求めること、どちらもアピールしていくことが大切だと思いました。
- 自身がずっと悩んでいた癌と就労についての講演内容でした。
今まで出来ていた事が出来なくなった時の喪失感…と悔しさだったり、甘えているのか？だったりが一掃されました。
現在は全く違う環境で職に就いていますが…とてもやり甲斐のある職場です。
今回学んだ事を活かし、ぴあサポート活動にも力を入れていきたいと思えます。
本日はお忙しいなか本当に有り難う御座いました。
- 自身の体験から職場からの情報が少ないと感じていました。同じように困ったり悩むことが少なくすむようにしたいと考えていましたが、具体的な行動がとれていませんでした。講習会からぴあサポーターの必要性も感じましたので、治療と就労の支援ができるよう具体的な案を考え行動していきたいと思いました。
- ガンとともに働くときの働きにくさ、制度ではカバーしきれていない、職場の理解が不十分など、自分が感じたことと一致していました。私だけではなかったと思えて、心強くなりました。

- 講演会お疲れさまでした。看護師の復職につてとても興味深い内容でした。
- 前項に記入

4. 今後のぴあナースの活動への期待やご自身がぴあナースの会を通じて行ってみたい活動があれば教えてください。

7 件の回答

- 上原弘美様 10周年おめでとうございます。今後のますますのご活躍をお祈り申し上げます。
- 発信を継続することを応援しています。
- 桜井さんがおっしゃられていたようにサバイバーナースだからこそ気づいたことをもっと発信できればと思いました。桜井さんの講演を聞くといつも前向きになるので、また機会があればきいてみたいです。企画をありがとうございました。
- みんなの経験を集めて、改革できることを考えてぴあナースの課題にしたい
- もっと多くの人にしてもらいたいです。
交流会で話題になった就労についてもぴあナースの会でやったら社会や、堅い看護の世界にも響くと思います。
- アンケートが非会員の答えだけでは送信できませんでしたので、会員の方へのアンケートにも入力をしてしまいました。すみません。
- 今後自分の職場でも、実践できたらと思っています。